

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		49	50	51	52
出力制御内容	発 信 日	5月31日(日)16時頃 (前日指示)			
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	6月1日(月) 9時30分～13時00分			
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時30分 5 13時00分			
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	3.8			
	太陽光・風力出力制御量	0※～6.9			
	予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	320.2		
大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②		35.0			
連系線潮流 ^(注5) ③		40.0			
小 計		395.2			
供給力 ^(注6) ④		405.9			
(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(293.1)			
バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤=④-①-②-③) ⑤		10.7			

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		45		46		47		48	
出力制御内容	発 信 日	5月25日(月)15時頃 (前日指示)	5月26日(火)実績 (速報)	5月28日(木)17時頃 (前日指示)		5月29日(金)17時頃 (前日指示)		5月30日(土)17時頃 (前日指示)	
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	5月26日(火) 10時00分～15時00分	5月26日(火) 10時00分～15時00分	5月29日(金) 8時00分～15時30分		5月30日(土) 7時00分～16時00分		5月31日(日) 7時30分～16時00分	
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時00分 }	12時30分 }		11時30分 }		12時30分 }	
		12時30分	12時30分	13時00分		12時00分		13時00分	
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	4.6	4.6	3.8		3.9		3.9	
	太陽光・風力出力制御量	0※～21.6	10.3	0※～41.3		26.7※～126.1		25.6※～61.3	
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	298.5	297.8	284.7		258.2		265.0	
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	45.0	19.4	45.0		45.0		45.0	
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 4.0	7.4	3.9		▲ 18.4		▲ 1.4	
	小 計	339.5	324.6	333.6		284.8		308.6	
	供給力 ^(注6) ④	365.7	339.5	378.7		414.8		373.8	
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(217.7)	(181.6)	(261.9)		(300.9)		(266.5)	
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) ⑤=④-①-②-③	26.2	14.9	45.1		130.0		65.2	

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		41		42		43		44	
出力制御内容	発信日	5月19日(火)17時頃 (前日指示)	5月20日(水)実績 (速報)	5月22日(金)17時頃 (前日指示)	5月23日(土)実績 (速報)	5月23日(土)16時頃 (前日指示)	5月24日(日)実績 (速報)	5月24日(日)17時頃 (前日指示)	5月25日(月)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	5月20日(水) 10時30分～14時00分	5月20日(水) 10時30分～14時00分	5月23日(土) 6時30分～17時30分	5月23日(土) 6時30分～17時30分	5月24日(日) 7時00分～16時00分	5月24日(日) 7時00分～16時00分	5月25日(月) 7時00分～16時30分	5月25日(月) 7時00分～16時30分
	最大余剰電力発生時刻 ^(注1)	11時30分 }	10時30分 }	10時30分 }	11時00分 }	10時00分 }	10時30分 }	12時00分 }	12時00分 }
		12時00分	11時00分	11時00分	11時30分	10時30分	11時00分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	2.2	2.3	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量	—	—	27.7※～62.4	65.2	0※～34.8	—	0※～58.8	26.0
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	332.5	327.4	280.8	278.0	246.1	271.4	286.0	296.4
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	45.0	0.4	45.0	31.8	35.0	39.4	45.0	44.6
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 20.0	▲ 17.8	2.1	▲ 4.8	29.6	26.3	14.7	3.4
	小計	357.5	310.0	327.9	305.0	310.7	337.1	345.7	344.4
	供給力 ^(注6) ④	359.7	312.3	394.9	374.8	350.1	341.7	409.1	375.0
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力	(208.4)	(139.5)	(269.7)	(262.8)	(228.7)	(236.9)	(224.9)	(230.1)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	2.2	2.3	67.0	69.8	39.4	4.6	63.4	30.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		37		38		39		40	
出力制御内容	発信日	5月15日(金)17時頃 (前日指示)	5月16日(土)実績 (速報)	5月16日(土)15時頃 (前日指示)	5月17日(日)実績 (速報)	5月17日(日)15時頃 (前日指示)	5月18日(月)実績 (速報)	5月18日(月)17時頃 (前日指示)	5月19日(火)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	5月16日(土) 6時30分～16時30分	5月16日(土) 6時30分～16時30分	5月17日(日) 6時30分～17時00分	5月17日(日) 6時30分～17時00分	5月18日(月) 7時00分～16時30分	5月18日(月) 7時00分～16時30分	5月19日(火) 7時00分～15時30分	5月19日(火) 7時00分～15時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時30分 }	11時00分 }	11時00分 }	12時30分 }	12時30分 }	12時30分 }	12時30分 }
		12時30分	13時00分	11時30分	11時30分	13時00分	13時00分	13時00分	13時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量	29.4※～57.9	53.0	21.5※～86.5	22.6	7.5※～53.8	9.1	0※～21.6	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	284.4	281.4	244.5	258.6	282.1	318.8	287.1	318.0
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	46.7	41.2	46.7	54.0	56.6	22.2	46.6	0.8
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 9.3	▲ 5.4	▲ 16.0	▲ 14.0	▲ 19.0	▲ 19.0	▲ 19.0	▲ 17.8
	小計	321.8	317.2	275.2	298.6	319.7	322.0	314.7	301.0
	供給力 ^(注6) ④	384.3	374.8	366.3	325.8	378.1	335.7	340.9	305.6
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力	(265.8)	(247.6)	(242.1)	(179.0)	(236.9)	(160.7)	(199.8)	(119.5)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量 ^(注7) (⑤=④-①-②-③) ⑤	62.5	57.6	91.1	27.2	58.4	13.7	26.2	4.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		33		34		35		36	
出力制御内容	発信日	5月11日(月)17時頃 (前日指示)	5月12日(火)実績 (速報)	5月12日(火)17時頃 (前日指示)	5月13日(水)実績 (速報)	5月13日(水)16時頃 (前日指示)	5月14日(木)実績 (速報)	5月14日(木)17時頃 (前日指示)	5月15日(金)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	5月12日(火) 9時30分～15時30分	5月12日(火) 9時30分～15時30分	5月13日(水) 7時00分～13時30分	5月13日(水) 7時00分～13時30分	5月14日(木) 7時30分～15時30分	5月14日(木) 7時30分～15時30分	5月15日(金) 7時00分～16時00分	5月15日(金) 7時00分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }	10時00分 }	12時00分 }	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }
		13時00分	12時30分	12時30分	10時30分	12時30分	13時00分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量	0※～6.3	—	0※～8.8	—	—	—	34.3※～44.7	29.9
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	309.6	320.6	294.6	340.2	300.3	307.6	313.7	312.6
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	47.0	49.6	35.0	32.8	55.5	44.0	56.8	32.6
	連系線潮流 ^(注5) ③	47.4	36.5	18.6	▲ 3.2	14.8	0.3	8.3	▲ 3.7
	小計	404.0	406.7	348.2	369.8	370.6	351.9	378.8	341.5
	供給力 ^(注6) ④	414.9	411.3	361.6	374.4	375.2	356.5	428.1	376.0
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力	(282.1)	(276.2)	(229.2)	(213.1)	(255.7)	(203.3)	(295.0)	(256.7)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	10.9	4.6	13.4	4.6	4.6	4.6	49.3	34.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		29		30		31		32	
出力制御内容	発 信 日	5月6日(水)17時頃 (前日指示)	5月7日(木)実績 (速報)	5月8日(金)17時頃 (前日指示)	5月9日(土)実績 (速報)	5月9日(土)17時頃 (前日指示)	5月10日(日)実績 (速報)	5月10日(日)16時頃 (前日指示)	5月11日(月)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	5月7日(木) 10時00分～14時30分	5月7日(木) 10時00分～14時30分	5月9日(土) 7時00分～17時00分	5月9日(土) 7時00分～17時00分	5月10日(日) 7時00分～17時00分	5月10日(日) 7時00分～17時00分	5月11日(月) 7時30分～15時30分	5月11日(月) 7時30分～15時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	11時00分 }	12時30分 }	10時00分 }	11時30分 }	11時00分 }	12時00分 }	11時30分 }
		12時30分	11時30分	13時00分	10時30分	12時00分	11時30分	12時30分	12時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.5	7.5	6.6	6.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量	0※～9.7	10.5	0※～47.8	8.3	30.9※～66.2	81.8	0※～18.4	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	306.2	315.2	283.9	290.0	274.4	272.0	314.7	339.0
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	45.0	33.0	47.0	45.4	47.0	45.4	55.5	39.6
	連系線潮流 ^(注5) ③	4.7	▲ 10.4	▲ 18.9	▲ 27.9	▲ 10.2	▲ 7.2	6.1	▲ 25.2
	小 計	355.9	337.8	312.0	307.5	311.2	310.2	376.3	353.4
	供給力 ^(注6) ④	373.1	355.8	366.4	322.4	382.0	396.6	399.3	358.0
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(246.8)	(241.3)	(234.8)	(197.7)	(255.3)	(273.8)	(244.7)	(202.5)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤=④-①-②-③) ⑤	17.2	18.0	54.4	14.9	70.8	86.4	23.0	4.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		25		26		27		28	
出力制御内容	発 信 日	5月2日(土)17時頃 (前日指示)	5月3日(日)実績 (速報)	5月3日(日)17時頃 (前日指示)	5月4日(月)実績 (速報)	5月4日(月)17時頃 (前日指示)	5月5日(火)実績 (速報)	5月5日(火)15時頃 (前日指示)	5月6日(水)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	5月3日(日) 9時00分～15時00分	5月3日(日) 9時00分～15時00分	5月4日(月) 10時00分～17時30分	5月4日(月) 10時00分～17時30分	5月5日(火) 7時00分～17時00分	5月5日(火) 7時00分～17時00分	5月6日(水) 7時00分～16時30分	5月6日(水) 7時00分～16時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	11時00分 }	10時00分 }	13時30分 }	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }	11時30分 }	10時00分 }
		11時30分	10時30分	14時00分	13時00分	12時30分	12時30分	12時00分	10時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.6	7.5	5.2	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～8.5	14.5	0※～26.1	—	33.2※～87.1	69.8	34.8※～73.1	50.3
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	243.3	269.2	238.1	290.2	262.5	273.2	269.0	288.8
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	49.0	39.2	47.0	36.0	47.0	45.0	47.0	42.4
	連系線潮流 ^(注5) ③	60.0	54.7	▲ 8.3	▲ 41.0	28.6	30.3	52.8	55.1
	小 計	352.3	363.1	276.8	285.2	338.1	348.5	368.8	386.3
	供給力 ^(注6) ④	368.4	385.1	308.1	292.7	432.7	425.8	449.4	444.1
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(235.8)	(249.1)	(174.4)	(127.7)	(304.7)	(295.0)	(313.2)	(294.9)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤=④-①-②-③) ⑤	16.1	22.0	31.3	7.5	94.6	77.3	80.6	57.8

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		21		22		23		24	
出力制御内容	発 信 日	4月25日(土)17時頃 (前日指示)	4月26日(日)実績 (速報)	4月29日(水)17時頃 (前日指示)	4月30日(木)実績 (速報)	5月1日(金)10時頃 (当日指示)	5月1日(金)実績 (速報)	5月1日(金)17時頃 (前日指示)	5月2日(土)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	4月26日(日) 8時00分～16時30分	4月26日(日) 8時00分～16時00分	4月30日(木) 9時00分～15時30分	4月30日(木) 9時00分～15時30分	5月1日(金) 10時00分～10時41分	5月1日(金) 10時00分～10時41分	5月2日(土) 8時00分～17時00分	5月2日(土) 8時00分～17時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	11時30分 }	13時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	10時00分 }	10時00分 }	13時30分 }	10時00分 }
		12時00分	13時30分	12時30分	12時30分	10時30分	10時30分	14時00分	10時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.4	6.4	7.5	7.5	0.0	0.0	5.2	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～66.2	55.5	0※～14.5	—	13.9	13.9	23※～71.1	27.0
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	266.2	269.6	303.7	316.6	325.9	333.4	258.2	285.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	37.0	36.0	47.0	39.2	21.6	23.0	47.0	42.2
	連系線潮流 ^(注5) ③	42.9	40.1	26.5	3.1	64.4	61.5	▲ 4.0	▲ 43.4
	小 計	346.1	345.7	377.2	358.9	411.9	417.9	301.2	284.0
	供給力 ^(注6) ④	419.7	407.6	399.2	366.4	425.8	431.8	377.5	318.5
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(295.3)	(278.1)	(290.8)	(254.4)	(284.8)	(312.5)	(254.4)	(196.5)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤=④-①-②-③) ⑤	73.6	61.9	22.0	7.5	13.9	13.9	76.3	34.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		17		18		19		20	
出力制御内容	発 信 日	4月20日(月)17時頃 (前日指示)	4月21日(火)実績 (速報)	4月21日(火)17時頃 (前日指示)	4月22日(水)実績 (速報)	4月23日(木)17時頃 (前日指示)	4月24日(金)実績 (速報)	4月24日(金)17時頃 (前日指示)	4月25日(土)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	4月21日(火) 11時30分～15時30分	4月21日(火) 11時30分～15時30分	4月22日(水) 8時30分～15時30分	4月22日(水) 8時30分～15時30分	4月24日(金) 11時30分～14時00分	4月24日(金) 11時30分～14時00分	4月25日(土) 8時00分～16時30分	4月25日(土) 7時30分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	11時30分 }	11時30分 }
		12時30分	13時00分	12時30分	12時30分	12時30分	12時30分	12時00分	12時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～56.4	—	0※～47.7	—	0※～50.6	—	34.2※～65.3	52.2
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	302.7	335.6	303.3	341.8	313.1	338.2	291.4	304.4
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	25.0	30.2	37.0	34.2	37.0	35.4	37.0	31.0
	連系線潮流 ^(注5) ③	13.0	6.6	42.6	6.9	▲ 17.2	▲ 43.5	8.3	8.5
	小 計	340.7	372.4	382.9	382.9	332.9	330.1	336.7	343.9
	供給力 ^(注6) ④	404.6	379.9	438.1	390.4	391.0	337.6	409.4	403.6
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(275.2)	(256.4)	(315.3)	(224.1)	(256.0)	(203.6)	(279.1)	(272.0)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤=④-①-②-③) ⑤	63.9	7.5	55.2	7.5	58.1	7.5	72.7	59.7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		13		14		15		16	
出力制御内容	発 信 日	4月16日(木)17時頃 (前日指示)	4月17日(金)実績 (速報)	4月18日(土)11時頃 (当日指示)	4月18日(土)実績 (速報)	4月18日(土)17時頃 (前日指示)	4月19日(日)実績 (速報)	4月19日(日)17時頃 (前日指示)	4月20日(月)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	4月17日(金) 9時30分～14時30分	4月17日(金) 9時30分～14時30分	4月18日(土) 10時30分～14時30分	4月18日(土) 10時30分～14時30分	4月19日(日) 7時30分～16時00分	4月19日(日) 6時30分～16時00分	4月20日(月) 10時30分～15時00分	4月20日(月) 10時30分～15時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	11時30分 }	10時30分 }	10時30分 }	11時30分 }	11時00分 }	12時00分 }	12時00分 }
		12時30分	12時00分	11時00分	11時00分	12時00分	11時30分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.2	5.2	4.3	4.3	5.3	5.3	7.5	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～16.5	—	4.1	4.1	32.7※～61	59.6	0※～6.7	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	304.4	352.2	279.4	296.6	264.9	280.0	313.8	325.0
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	37.0	12.4	37.0	33.0	36.0	34.2	37.0	30.4
	連系線潮流 ^(注5) ③	32.3	38.4	▲ 0.5	▲ 1.4	12.2	10.0	54.7	34.3
	小 計	373.7	403.0	315.9	328.2	313.1	324.2	405.5	389.7
	供給力 ^(注6) ④	395.4	408.2	324.3	336.6	379.4	389.1	419.7	397.2
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(286.9)	(273.4)	(231.4)	(208.7)	(284.1)	(259.2)	(295.2)	(281.7)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤=④-①-②-③) ⑤	21.7	5.2	8.4	8.4	66.3	64.9	14.2	7.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		9		10		11		12	
出力制御内容	発信日	4月11日(土)15時頃 (前日指示)	4月12日(日)実績 (速報)	4月12日(日)17時頃 (前日指示)	4月13日(月)実績 (速報)	4月13日(月)17時頃 (前日指示)	4月14日(火)実績 (速報)	4月14日(火)15時頃 (前日指示)	4月15日(水)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	4月12日(日) 7時00分～17時00分	4月12日(日) 7時00分～16時00分	4月13日(月) 8時00分～16時00分	4月13日(月) 8時00分～15時30分	4月14日(火) 10時30分～14時30分	4月14日(火) 10時30分～14時30分	4月15日(水) 10時00分～13時00分	4月15日(水) 10時00分～12時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時00分 }	14時00分 }	10時00分 }	11時30分 }	11時30分 }	12時00分 }	10時30分 }
		12時30分	12時30分	14時30分	10時30分	12時00分	12時00分	12時30分	11時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.2	5.3	2.9	5.2	5.2	5.2	4.3	4.3
	太陽光・風力出力制御量	22.2※～133.6	28.0	0※～69.4	—	0※～36.4	—	—	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	264.9	307.6	305.9	380.8	319.5	348.8	307.5	365.2
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	36.0	11.4	12.5	11.6	12.5	34.4	37.0	13.2
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 21.5	▲ 21.4	▲ 21.4	▲ 25.6	24.2	▲ 2.1	▲ 7.8	4.8
	小計	279.4	297.6	297.0	366.8	356.2	381.1	336.7	383.2
	供給力 ^(注6) ④	418.2	330.9	369.3	372.0	397.8	386.3	341.0	387.5
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力	(297.0)	(191.6)	(217.5)	(199.7)	(275.4)	(254.9)	(226.7)	(201.9)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	138.8	33.3	72.3	5.2	41.6	5.2	4.3	4.3

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		5		6		7		8	
出力制御内容	発信日	4月5日(日)15時頃 (前日指示)	4月6日(月)実績 (速報)	4月7日(火)17時頃 (前日指示)	4月8日(水)実績 (速報)	4月8日(水)16時頃 (前日指示)	4月9日(木)実績 (速報)	4月10日(金)17時頃 (前日指示)	4月11日(土)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	4月6日(月) 9時00分～14時30分	4月6日(月) 9時00分～14時00分	4月8日(水) 8時00分～16時00分	4月8日(水) 8時00分～16時00分	4月9日(木) 8時30分～14時30分	4月9日(木) 8時30分～14時30分	4月11日(土) 8時00分～16時00分	4月11日(土) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	10時30分 }	12時00分 }	12時00分 }
		12時30分	13時00分	12時30分	12時30分	12時30分	11時00分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.2	3.6	5.2	5.2	5.2	5.2	3.0	3.0
	太陽光・風力出力制御量	0※～17.6	—	26※～46.4	36.2	0※～50.4	41.2	16.8※～77.4	16.8
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	305.8	301.6	317.7	336.8	302.9	354.6	284.1	317.6
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	36.0	35.0	36.0	34.6	36.0	30.4	36.0	34.0
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 9.1	▲ 29.0	30.4	3.3	32.2	13.4	▲ 20.3	▲ 20.3
	小計	332.7	307.6	384.1	374.7	371.1	398.4	299.8	331.3
	供給力 ^(注6) ④	355.5	311.2	435.7	416.1	426.7	444.8	380.2	351.1
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力	(244.4)	(200.8)	(318.4)	(297.9)	(297.1)	(322.5)	(271.5)	(221.2)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量 ^(注7) (⑤=④-①-②-③) ⑤	22.8	3.6	51.6	41.4	55.6	46.4	80.4	19.8

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：26日

2026年度実績

[2026年5月31日現在]

[万kW]

通し番号		1		2		3		4	
出力制御内容	発信日	3月31日(火)17時頃 (前日指示)	4月1日(水)実績 (速報)	4月2日(木)17時頃 (前日指示)	4月3日(金)実績 (速報)	4月3日(金)17時頃 (前日指示)	4月4日(土)実績 (速報)	4月4日(土)17時頃 (前日指示)	4月5日(日)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	4月1日(水) 10時30分～13時00分	4月1日(水) 9時30分～13時00分	4月3日(金) 10時00分～14時00分	4月3日(金) 9時00分～15時39分	4月4日(土) 8時00分～13時00分	4月4日(土) 8時00分～12時30分	4月5日(日) 8時30分～16時00分	4月5日(日) 8時30分～15時30分
	最大余剰電力発生時刻 ^(注1)	12時00分 }	10時30分 }	11時30分 }	11時30分 }	10時30分 }	8時00分 }	11時00分 }	13時00分 }
		12時30分	11時00分	12時00分	12時00分	11時00分	8時30分	11時30分	13時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.3	5.2	5.4	5.2	5.3	5.2	5.3	3.1
	太陽光・風力出力制御量	0※～17.5	22.0	0※～16.5	5.1	0※～7.6	—	0※～61.6	15.0
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	322.6	349.8	329.3	346.2	285.8	301.4	270.6	281.2
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	35.8	30.4	36.0	33.6	36.0	17.8	36.0	31.4
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 6.4	5.7	▲ 9.1	▲ 22.6	51.8	24.7	▲ 15.4	▲ 14.3
	小計	352.0	385.9	356.2	357.2	373.6	343.9	291.2	298.3
	供給力 ^(注6) ④	374.8	413.1	378.1	367.5	386.5	349.1	358.1	316.4
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力出力	(259.7)	(251.7)	(273.2)	(255.7)	(280.3)	(201.2)	(262.9)	(211.8)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量 ^(注7) ⑤ (⑤=④-①-②-③)	22.8	27.2	21.9	10.3	12.9	5.2	66.9	18.1

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応